(5)総合的な学習の時間の全体計画

関係法規
- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 学習指導要領

北海道教育推進計画
- 社会で活きる力の育成
- 豊かな人間性の育成
- 健やかな体の育成
- 学びを支える家族・地域との連携・協働の推進
- 学びをつなぐ学校づくりの実現
- 学びを活かす地域社会の実現

校　訓

集中之行

何事にも全力投球し、目標達成に邁進すること

学校教育目標
- ○ 自ら考え自ら学ぶ
- ○ 良識ある行動を
- ○ 健康な心身を

生徒の実態
- 進路に対する意識や就学の意志がしっかりしている。
- 基本的生活習慣が身についており、遅刻や欠席が少ない。
- 部活動や行事に参加する意欲が高く、積極的に行動できる。

- 学力上位と下位の差が大きい。
- 強いリーダーシップや自立心を持つ生徒が減少している。

保護者・地域の要望
- 伝統と歴史を受け継ぎ、社会で活躍する生徒が育つ学校
- 確かな学力を身につけ、進学の希望を実現できる学校
- 部活動や行事を通して生徒の個性が生かされ、心身ともに健やかに成長できる学校

- 魅力ある信頼される学校づくり
  ～少子化が進む中で、生徒が進学先として選択する学校～

総合的な学習の時間の目標

○ 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する。
○ 学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探求活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てる。

育てたい資質や能力及び態度

○ 進路に関わる探求活動
　・情報の収集力、理解力、分析力の育成　・自己理解、自己実現、自己教育の深化

○ 学校祭に向けた創作活動
　・協力、協同、集団活動の精神の育成　・課題設定、創作活動、まとめの実践活動の支援

◎ 学年進行にともなう理解の深化、到達や達成の度合いに配慮する。

実践事項

第1学年	第2学年	第3学年
・学習状況リサーチ(2回) ・進路希望調査(2回) ・「夢ナビプログラム」(2回) ・進路資料『正鵠』の説明 ・「行灯」「展示」等の製作計画 ・「行灯」「展示」等の製作準備 ・「行灯」「展示」等の製作 ・「行灯」「展示」等の後片付け、反省 ・名高チャレンジ(3回) ・進路を考える(5回) ・高大連携講座 ・進路講演会 ・2年次科目選択ガイダンス ・小論文の研究 ・入試システム研究Ⅰ ・小論文模試 ・小論文トレーニング	・学習状況リサーチ(2回) ・進路希望調査(2回) ・進学相談会 ・進路資料『正鵠』活用の指導 ・「行灯」「展示」等の製作計画 ・「行灯」「展示」等の製作準備 ・「行灯」「展示」等の製作 ・「行灯」「展示」等の後片付け、反省 ・名高チャレンジ(3回) ・進路に関する集会 ・進路講演会 ・大学模擬講義 ・3年次科目選択ガイダンス ・小論文ガイダンス ・小論文模試 ・入試システム研究Ⅱ ・進路別懇談会 ・新3年生模試の概要説明	・学習状況リサーチ ・進路講演会 ・進路相談会 ・進路希望調査(2回) ・進路資料『正鵠』活用の指導 ・「行灯」「展示」等の製作計画 ・「行灯」「展示」等の製作準備 ・「行灯」「展示」等の製作 ・「行灯」「展示」等の後片付け、反省 ・健康講座 ・進路決起集会 ・学年集会(2学期の過ごし方) ・センター受験パック等の説明 ・学年集会(冬休みの過ごし方) ・進路決定者への事後指導

地域・保護者との連携

○ 自己実現・進路実現に向けた支援　○ 心身ともに健全な生活習慣づくり

○ 人間形成及び職業観・人生観の構築　○ 高大連携及び地域キャンパス校との連携

○ ホームページ・進路通信・学年懇談・三者懇談

評価の観点
- 自己有用性を理解し、集団の中で自己を活かす取組ができたか。
- 自他の生命や人権を尊重する豊かな心身は育まれたか。
- 社会の一員として自己実現を図る主体的な態度は育まれたか。

評価の方法
- 活動観察　・ワークシート　・作品分析
- 面談、聞き取り　・意識調査(校内、関係機関)